

Beauty Face Stick S

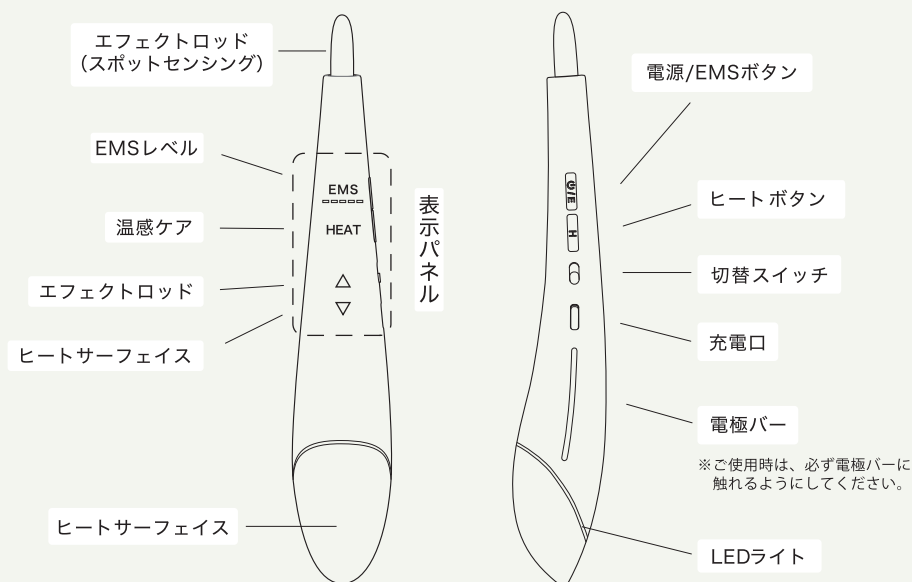
ビューティ フェイス スティック エス

使い方ガイド



STELLA
BEAUTE

各部の名称とはたらき



電源を入れる

本体の電源 /EMS ボタンを 2 秒ほど長押しします。「ピッ」と音になり、表示パネルとLED ライトが光ったらご使用いただけます。

※電源を入れなくてもご使用いただけます。



ご使用前の注意点

① 初めてのご使用やしばらく使用しなかった場合、パッチテストを行ってください。(説明書 P7 をご確認ください)

01 電源を入れてご使用になる際は、電極バーをしっかりと握ってください。



02 充電の容量が少なくなると、LED ライトが赤点滅になるので、充電してからご使用ください。



各モードの切り替え方法

電源をONにして、切替スイッチを [エフェクトロッド側▲] にスライド



プッシュドレナージュ^{※1} + EMS モード



(LED ライト青・表示パネル EMS 白点灯)
※1 エスティシヤンの手技名称の一つ。

[ヒートサーフェイス側 ▼] にスライド



温感ケア + EMSモード



(LED ライト赤・表示パネル EMS、HEAT 白点灯)

EMS モード



(LED ライト青・表示パネル EMS 白点灯)

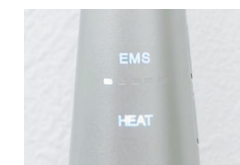
※すべてのモードは EMS と同時に使用できます。

※エフェクトロッド・ヒートサーフェイスの EMS が 流れると、LED ライトがオレンジ色に点灯します。

※温感ケア+EMS モードでは、EMS が流れても、LED ライトはオレンジ色に点灯しません。

EMS レベル調整

電源 /EMS ボタンを押すたびに、EMS のレベルが 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 0 → 1 → 2 の順番に切り替わります。



レベル1 (弱) ←→ レベル5 (強)
(イラストはレベル2)

※「レベル 0」の場合でも、製品の使用状況を判断するために、ほぼ感じられないほどの微弱電流が流れます。

※毎回「レベル 1」から始まります。

※使い始めは「レベル 1」から使用することをおすすめします。

裏面では5つの基本的な使い方等をご紹介



セーフティ機能

EMS 機能及び温感ケアの長時間使用とならないよう、安全のため10分で自動的に電源がOFFになります。

※ 継続してご使用になる場合は、再度、電源を入れてください。

使い終わったら

ご使用後は電源を OFF にしてください。電源 / EMS ボタンを 2 秒ほど長押しすると、LED ライトが消灯し、電源が OFF になります。

※ 電源を切り忘れても、何も操作しない状態が 5 分続くと、自動的に電源が OFF になります。



毎回使用後に乾いた布やティッシュなどで、エフェクトロッド、ヒートサーフェイスを中心に本体をきれいに拭いてからポーチにに入れて保管してください。

基本的な使い方・
オリジナルメソッド動画は
こちらから



基本的な使い方

01.



プッシュドレナージュ※2



フロードレナージュ※2

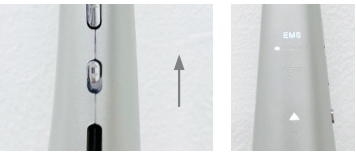
各モードの使い方

プッシュドレナージュ※2をしながら EMS トレーニング

02.

プッシュドレナージュ※2+EMS

〔1〕 電源を入れた後、切替スイッチを〔エフェクトロッド側▲〕にスライドした状態で、準備完了です。



〔2〕 頬や目元など、気になるところにエフェクトロッドを押し込んで刺激します。エフェクトロッドを押し込むと EMS が流れ、LED ライトがオレンジ色に変わります。

※ エフェクトロッドを押し込んでいない時は EMS は流れません。



〔3〕 電源 / EMS ボタンで EMS の強さを調整できます。EMS のレベルは 5 段階です。お好みのレベルに調整してください。

国内初
独自テクノロジー
※実用新案登録済み

スポットセンシング機能

エフェクトロッド側に スポットセンシング機能が常に稼働しています。電源を ON にして、電極バーをしっかり握って、お顔全体にゆっくりなぞると、電気の流れやすいスポットを自動的に探します。スポットを感知した場合、「ピピピッ」と提示音が鳴ります。

フロードレナージュ※2をしながら温感ケアと EMS トレーニング

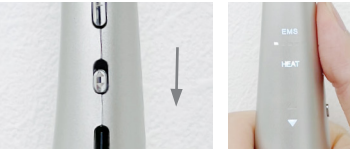
03.

温感ケア+EMS

04.

EMS

〔1〕 電源を入れた後、切替スイッチを〔ヒートサーフェイス側▼〕にスライドした状態で、準備完了です。



〔2〕 ヒートボタンを押して、温感ケアの ON/OFFができます。



〔3〕 お顔や首回りなど気になるところをヒートサーフェイスで当てたり、ゆっくり引き上げるように動かしたりしてください。

〔4〕 電源 / EMS ボタンで EMS の強さを調整できます。EMS のレベルは 5 段階です。お好みのレベルに調整してください。



※2エステシヤンの手技名称の一つ。

おすすめの使い方

①ヒートサーフェイスで

②エフェクトロッドで

③エフェクトロッド or
ヒートサーフェイスで

温める

ほぐす

鍛える

表情筋を全体的に温める
おすすめモード
03.

固まった表情筋をほぐす
おすすめモード
01. 02.

ほぐした表情筋を鍛える
おすすめモード
02. 03. 04.